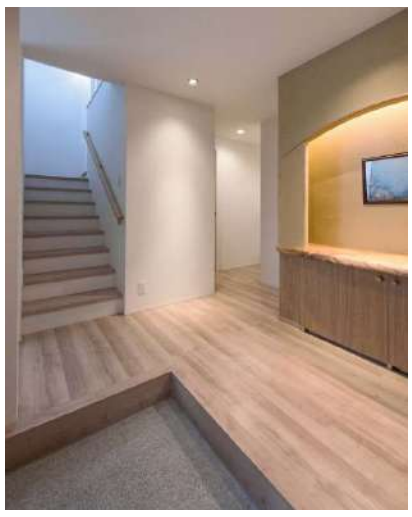




左官仕上げの飾り棚が印象的な玄関。釣り好きのTさんのために友人が描いた絵が飾られ、「魚」の字で海中が表現されている。棚背面のサニタリーなど、1階は回遊できる機能的な動線となっている



LDKの南東側には庭が隣接する。階高は抑えつつも、切妻屋根で室内は縦空間の広がりも生んでいる



白の花ブロック塀で囲まれたTさん宅。外壁や軒天など部位ごとに仕上げを変え、屋根に載る太陽光パネルは建物のデザインになじむよう工夫した





2階ホールには洗面台（右）が設けられ、子ども室（上）から朝や就寝前の支度をスムーズに行える。夫人好みの色・模様のタイルがアクセントになっている



LDKの一角に設けた掘りごたつ式のワークスペース。空間を共有していても、夫人が読書を楽しんだり、Tさんがデスクワークをしたりと使い方はさまざまだ

DATA

家族構成　：夫婦、子ども1人
敷地面積　：253.41㎡（約77坪）
1階床面積：72.67㎡（約22坪）
2階床面積：26.49㎡（約8坪）
建ぺい率　：32.33%（許容70%）
容　積　率：39.14%（許容200%）
構　造　：木造
用途地域　：第一種低層住居専用地域
設計・施工：ハルモデザイン（株）
　　岸田匡史
構造計算　；ハルモデザイン（株）
電　気　：徳優電設
水　道　：夢設備
問い合わせ：ハルモデザイン（株）
電話＝098・996・4810
https://okinawamokuzou.com

総コストを最小限に

ここがポイント

Tさん宅の設計・施工を手がけたハルモデザイン（株）の岸田匡史さんは「家は建ててからがスタート。居心地はもちろん、光熱費やメンテナンスなど住み手の負担を最小限にすることが大切」と説明する。Tさん宅は環境と家計にやさしい住まい「SOLA HOUSE」のシリーズとして補助金を利用。自然素材を生かしつつ、光熱費や維持費などトータルコストを設計段階からシミュレーションし、計画した。

住宅性能は国が定める「GX ZEH」（来年4月から認証開始予定）と「長期優良住宅」、二つの住宅基準をクリア。断熱性・耐震性・省エネ性・劣化対策などいずれも高水準を誇る。特に断熱性は現行の水準（断熱等級4）を大幅に上回る「断熱等級6」とし、自家発電設備なども導入。「省エネ性の基準は今後引き上げられるため、第三者が評価する制度『BELS』で客観的に示した上で、ほかの要望を反映していきました」。

また、LDKは柱と梁（はり）をあらわし、構造体をデザインに取り入れた。「梁がLDKを田の字にゾーニングし、柱が空間を仕切る。家族が憩う大空間が間延びせず、それぞれの場所で過ごせるようになっています」。

仕上げにもこだわり、LDKの天井は紙製の網代天井としたほか、ゆとりのある玄関には左官仕上げの飾り棚をしつらえた。キッチンカウンターやワークスペースの机はセンダンなど県産の一枚板で造作した。岸田さんは「家具も含め、木造の雰囲気を整えました」と話した。

CONTENTS

01-03　お住まい拝見／Tさん宅
04　リビング通信
05　住まいとお金／おひとりさま
　　まずは現状の把握から
06　快適・安心の住まいづくり
07-09　リビングショウを振り返る
　　相続・ローン・町並み　プロが伝授
　　居心地高め＆暮らし支えるサービス六つ
10　家づくりの技能／畳製作技能士
　　手仕事の技を継承
11-13　今月の表紙から
　　扉の引き手　開閉しやすく　ほか

「タイムス住宅新聞ウェブマガジン」がリニューアル！「お住まい拝見」も読めます▶